



Richard L. Liskin

Razvan Popovici
Alexander S. Kovetsky

Piano Quartet

Piano Quartet Ensemble

2026. II. 27
7:00 p.m.

Kyoto Concert Hall
Ensemble Hall Murata

ensemble
Rat
RO

情熱



eRARO

ピアノ四重奏団
アンサンブル・ラロ

[会場]

京都コンサートホール

アンサンブルホールムラタ

2026年11月27日|金| 19:00開演[18:30開場]

〔演奏曲目〕

エネスク || ピアノ四重奏曲《ノクターン》
ドヴォルザーク || ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 作品87
ブラームス || ピアノ四重奏曲 第2番 イ長調 作品26

PHOTO: KATSUMIYO JIKIKAWA

Piano Quartet Ensemble RARO

室内楽の豊かな伝統と、革新的なアプローチの統合を目指すピアノ四重奏団

エネスク:ピアノ四重奏曲《ノクターン》 ドヴォルザーク:ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 作品87 ブラームス:ピアノ四重奏曲 第2番 4長調 作品26
George Enescu: Piano Quartet "Nocturne" Antonín Dvořák: Piano Quartet No.2 in E-flat major, op. 87 Johannes Brahms: Piano Quartet No.2 in A major, op. 26



Violin
Alexander Sitkovetsky

アレクサンダー・シトコヴェツキー
(ヴァイオリン)

ロシア・モスクワ出身。8歳でソロ・デビューし、ユーディ・メニューインに見出される。同年メニューイン音楽院に迎えられ、氏と度々共演した。現在ソリストとして世界各地のオーケストラからオファーが絶えない。室内楽の演奏活動にも積極的で、2011年にシトコヴェツキー・ピアノ・トリオを結成し、同年「プレミオ・トリオ・ディ・トリエステ国際室内楽コンクール」(伊)優勝。2014年にBISレコードからトリオのデビューアルバムがリリースされた。リンカーン・センター(米)のプログラム"Chamber Music Society Two"やユリア・フィッシャーのプロジェクトなどに参加するほか、樫本大進が芸術監督を務める赤穂国際音楽祭・ボンにも度々出演。マンチェスターの王立ノーザン音楽大学、ロンドン・ロイヤルアカデミーの教授を経て、現在米国テキサス州ダラスのメドウズ芸術学校教授。チューリッヒ芸術大学でも教鞭を取る。2023-2024年シーズンよりポーランドのNFMレオポルドウムオーケストラの芸術監督も務める。米国在住。

Piano
Diana Ketler

ダイアナ・ケトラー
(ピアノ)

ラトヴィア・リガ出身。11歳でラトヴィア国立交響楽団(ヴァシリー・シナイスキー指揮)との共演でソロ・デビューを果たす。モーツァルト・ムソルグスキー音楽院、ロンドン・ロイヤルアカデミーを最優秀で卒業し、2003年には同アカデミー最高名誉賞を受賞。2004年よりキーンガウ音楽祭(独)の芸術監督を務めるほか、樫本大進、川島成道ら日本人演奏家との共演も多く、2007年に遠藤真理とCD録音(エイベックス)も行っている。2008年にはラトヴィア政府から功績を称えられて表彰を受ける。ロンドン・ロイヤルアカデミー、デュッセルドルフ・ロベルトシューマン・音楽院の教授を経て、現在ジュネーブ州立高等音楽院、及びロンドン・ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージックの教授を務める。各地でマスタークラスを開催し、指導者としての評価も高い。ロンドン在住。

Violin
Razvan Popovici

ラズヴァン・ポボヴィッチ
(ヴァイオリン)

ルーマニア・ブカレスト出身。モーツァルト・ムソルグスキー音楽院、パリ音楽院、フライブルク音楽大学を最優秀で卒業。シャンゼリゼ劇場(仏)、ケルン・フィルハーモニー(独)、バーデン・バーデン祝祭劇場(独)にソリストとして、また数々のヨーロッパのオーケストラに客演首席奏者として出演。近年は質の高い室内楽の普及に取り組み、2004年よりキーンガウ音楽祭(独)の総合監督、2006年よりブカレスト「SoNoRo」音楽祭の芸術監督を務める。コンサートのプロデュース能力やマスタークラスでの指導力にも優れ、世界各地の多くの音楽家たちから篤い信頼を得ている。2023年よりアントワープ王立音楽院教授を務める。ルーマニア・ブカレスト在住。

Cello
Bernhard Naoki Hedenborg

ヘーデンボルグ・直樹
(チェロ)

オーストリア・ザルツブルク出身。12歳でモーツァルト・ムソルグスキー音楽院との共演でソロ・デビュー。13歳からハインリッヒ・シフの下で研鑽を積む。1993年「若い音楽家のための国際チェロコンクール」(伊)優勝、1995年「第2回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール」(仙台)銀メダル等。2003年バイエル放送室内管弦楽団とのハイデルのチェロ協奏曲でウィーン楽友協会大ホールにデビュー。2007年にはアイゼナハ劇場(独)のソリスト・イン・レジデンスを務め、音楽総監督の阪哲朗(現:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール芸術監督)と共に演奏を行った。ウィーン・トーン・クンスラー管弦楽団首席チェロ奏者を経て、2011年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、2014年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の正団員となる。2006年より2018年まで神戸国際芸術祭の音楽顧問を12年間務めた。2017年からは兄・和樹、弟・洋とヘーデンボルグ・トリオを結成し、サントリー・チェンバール・ミュージック・ガーデン等、定期的に日本でも演奏活動を行なっている。また近年は元日にNHKで放映されるウィーンフィル・ニュー・イヤー・コンサートの解説を度々務めている。ウィーン在住。

【第30回 京都の秋 音楽祭 | 北山クラシック倶楽部2026 参加】

ピアノ四重奏団 アンサンブル・ラロ

アレクサンダー・シトコヴェツキー(Vn)、ダイアナ・ケトラー(Pf)、ラズヴァン・ポボヴィッチ(Va)、ヘーデンボルグ・直樹(Vc)の4人で2004年に結成。ヨーロッパ各地の音楽祭を中心に活躍して大成功を収め、'21年にカーネギーホールにも招聘され、高い評価を得ています。本公演では中欧から東欧の近代の作曲家3人の作品を通して、民族性と精神性、形式美を兼ね備えた室内楽の魅力を紹介し、多様な出自の演奏家たちで表現する深い構築性と詩的な響きと創造の可能性にご期待ください。



photo: Kanahito Ishikawa

チケット料金 一般▶6,000円/☆会員▶5,400円/学生(25歳以下)▶3,000円

プレイガイド
情報

- 京都コンサートホール || 075-711-3231
(10:00~17:00/第1・第3月曜休館 ※休日の場合は翌平日)
- オンラインチケット購入 || <https://www.kyotoconcerthall.org/>
- ロームシアター京都 || 075-746-3201
(10:00~17:00/年中無休 ※臨時休館日等により変更の場合あり)

☆会員: 京都コンサートホール・ロームシアター京都Club、京響友の会
サポーター・パートナー会員(最速先行予約や一部割引適用等の特典あり)の詳細はこちら→



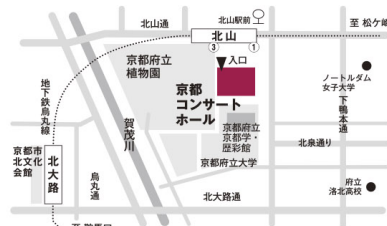
有志の方のご寄付により、学生(25歳以下)の方にチケット料金を全額キャッシュバック致します(要申込・先着50名)。
詳細はこちら→



*団体割引: 10名以上から。ご希望の方は主催者(info@ensemblararo.jpもしくはensemble.raro@gmail.com)へご連絡ください。

【チケット発売日】

会員先行=7月19日(日)
一般販売=7月26日(日)



京都コンサートホール

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地の26
●地下鉄烏丸線「北山駅」①または③番出口 南へ徒歩5分

主催: 有限責任事業組合アンサンブル・ラロ、ジャパン
共催: 京都市/京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
後援: 村田機械株式会社



東京公演 2026年
11月26日(木) 19時開演
会場: TOPPANホール
詳細→ www.ensemblararo.jp